



クラブ
主題

I'm Y's, and We're Capital Club ~YMCAと共に~

会長 倉見直樹

会長/倉見直樹
副会長/幡南 進
書記/山口雅也・黒木宏知
会計/田中升啓

- 国際主題: I P K. C. Samuel (インド) "Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT" 「フェローシップとインパクトで次の100年へ」
アジア太平洋主題: A P Shen Chi-Ming (台湾) "Elegantly Change with New Era" 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
西日本区主題: R D 田上 正 (熊本むさし) 「原点を知り将来に生かす」 "Know the origin and utilize it in the future!"
京都部主題: D G 石倉 尚 (京都キャピタル) United by YMCA~YMCAで、ひとつになる~



YMCAサービス・ユース事業委員長をお受けして

YMCAサービス・ユース事業委員長 藤野 篤

「あの人が、あの雲の彼方で、呼んでいるよな、そんな気がして、足を止めてみる」。どうも藤野です。

今期Y M C Aサービス・ユース事業委員長を拝命いたしました。倉見会長よりお話を頂き、能天気な私は深く考えずに『はい』と言いまして今期が始まりだしてから務まるかと不安に駆られ枕を濡らす日々が続いておりましたが、少し落ち着きました。皆様ご存知の通り人前で話すのが苦手な私にとって委員会報告は大敵でございます。とその様なことを申してはおりますが、お受けさせて頂きましたのは倉見会長のお誘いの熱いお話、石倉部長の方針がYサに力を入れる！との事と、宮崎さんも主査をなさる事、そして岡本尚男さんから笑顔でお話いただいた「誘われたら兎に角なんでも参加したり顔出したりしていこう！と決めて、実践して行ったらどんどん楽しく、良くなっていったんや」と云うお言葉が胸に残っておりましたからです。

コロナ禍の三年間、いい意味で自分の仕事とは何か人生とは何かと深く深く考える機会も増えたのは幸いでした。コロナが始まる前から自然の循環と云うものを考えるようになっていた私は、今やってる仕事も不自然に感じ、前に進めなくなっていました。前々から自然の力だけで作物を作る自然農に興味があり、先々月から自然農塾に通いだした私は「虫を敵とせず耕さず」「無農薬、無肥料」「持ち出さない持ち込まない」で育てられた作物を見て本当の生命の循環を見つけたと思いました。地球上の生命の本当の循環を目の当たりにし、これを元に生きていけたらと思っております。

地球は自然に動いています、自然の中では自然に生命の循環があり、私たちも自然の一部です。人のすることも自然なのですが、ただ他の生命と違い私たちは特殊です、だからこそ人のする事はどこまでが自然なのかと云うことを今一度考え直そうと思えます。Yサの活動もしなくて済む素敵な世の中になればと思って活動していきますので、皆様、最後までどうぞ宜しくお願い致します。

今月の聖句



イエスは、彼らの考えを知って、お答えになった。「何を心の中で考えているのか。『あなたの罪は赦された』と言うのと、『起きて歩け』と言うのと、どちらが易しいか。人の子が地上で罪を赦す権威を持っていることを知らせよう。」そして、中風の人に、「わたしはあなたに言う。起き上がり、床を担いで家に帰りなさい」と言われた。

新約聖書 ルカによる福音書 5章22節~24節

解説 イエスが病気を治しているということを開きつけて、床に載せて運ばれてきた中風で寝たきりの男を前にして、イエスは、「あなたの罪は許された」と告げる。それを周りで聞いていた当時の宗教的権威のある人たちは罪を許すことは神の権威を犯すことだと非難した。それに対してイエスが言った言葉である。『罪（宗教的罪）は許された』というのと『起きて歩け』というのとどちらが易しいか。

罪を許されたと告げることは、本当に許されたかどうかは誰にも見えないが、中風で寝たきりの男が起きて歩くことは、誰が見てもはっきりわかる奇跡である。病が治らなければただの詐欺師である。しかしイエスは、自分がこの世に来た意味は、奇跡的な身体上の治癒ではなく心の病を癒す（罪の許し）ことであることを示したのである。

西日本区
強調月間

11月 ASF
YMCAサービス

YMCAに行きましょう。そしてスタッフ・リーダーと対話しましょう。

清水 淳 Yサ・ユース事業主任 (とやまクラブ)

年間強調
目標JWF

JWFは西日本区維持・存続のための大切な基金です。
ワイズ活動を通じて得られる多くの喜び・感謝を、献金の形で捧げましょう。

川本龍資 JWF管理委員長 (名古屋クラブ)



強い義務感を持つと 義務はすべての権利に伴う

" TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT "

10月第一例会

2022年10月4日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

京都ウエストクラブ合同例会

書記 黒木 宏知

10月4日(火)、10月第一例会は京都ウエストクラブと合同例会で、ゲストを含めて出席者が58名でした。京都部部会・9月第二例会に引き続き、大人数での例会が開催されました。ワイズソング斉唱はいつもと違い、女性歌手がポップス調に歌う音楽が流れ、また会場も葵殿で華やかな感じでスタートしました。

京都グローバルクラブの30周年記念例会のアピール後にメインプログラムのグループディスカッションが始まりました。私のグループはYサ委員会・CS委員会で、各クラブの事業説明後に意見交換をしました。「同じCS委員会でもクラブが違うと活動方針やYMCAとの関わり方が違う事が分かり、勉強になりました。」各グループの発表後に石倉京都部部長、ウエストクラブの森田恵三様のお話しもあり、あっという間の2時間でした。



ウエストクラブ、グローバルクラブメンバーとも親睦交流もでき、楽しく過ごさせていただきました。

50名を超える例会は、やっぱり良いですね。なんと今期中にメンバーを増やしたいとつくづく実感しました。



ウエストクラブ合同例会 感想

京都ウエストクラブ第43代会長 澤田 長利

ウエストクラブの澤田です。今回キャピタルクラブと合同例会を行うことができたことに感謝致します。京都部は17クラブがあり各クラブの皆様が色々な例会運営をされているのだな、と気づきを頂きました、キャピタルさんの例会場ウェスティン都での例会は新鮮でした、開会点鐘からスタートしお互い少し緊張気味？でスタートしました。食事後はグループに分かれて各委員会同士による合同グループ討論も楽しく行われました。自クラブには無いところを学ばせていただきました、企画&運営も合同例会ならではの設えで、大変楽しくまた大変新鮮な例会だったと思います。

新型コロナの影響で2年半は活動もできず、まして合同例会など出来なかったことを考えると、やっと平常に戻りつつあるのかと思いました。クラブの抱える課題を今一度見直すことができた素晴らしい例会だったと思います。二次会はお酒を入れての交流、緊張も解けてキャピタルさんと共に楽しいお酒をのませていただきました、また機会があれば合同例会させていただきたいと思えます。

10月第二例会

2022年10月18日(火) 19:00~21:10 ウェスティン都ホテル京都

EMC例会

広報・プリテン事業委員 大山 孜郎

10月第二例会は、「EMCアワー例会」でした。西日本区EMC事業主任 塚本勝己様、京都部EMC事業主査 青倉国士様と、西日本区EMC事業直前主任 山口雅也様をそれぞれゲストとしてお招きして、スピーチをしていただきました。テーマは、「ここでしか聞けない！メンバー増強のための秘話」。

野口EMC事業委員長の司会進行によって、それぞれのスピーカーがメンバー増強の必要性とそのポイントについて熱っぽく語っていただきました。

ワイズメンバーの増強についての必要性を感じ、最近メンバー増強に本気で取り組んでいなかった自分を反省する一時でした。

なお、私は、加藤京都YMCA総主事が欠席しておられたので、代理として食前感謝をさせていただきました。久しぶりだったことと突然の事だったので、少し緊張しました。



じゃがいもファンド

交流事業委員長 亀井 久照

10月15日(日)に京都パルスプラザ駐車場でじゃがいもファンドの受け取りに参加しました。前日はグルメ同好会が開催され、すごく美味しい中華料理と紹興酒を堪能しました。そのせいか、当日は5時半に目が覚めましたが再び眠ってしまい、気が付くと8時10分ではないですか・・・！慌てて家を出ましたが、どう頑張っても会場まで40分はかかるので遅刻確定です。皆さんごめんなさい。到着するともう皆で荷下ろし中で、こっそり中に加わりました。秋の清々しい晴天で気持ちが良かったです。数年前まではトラックの荷台に上がり全力で作業をしていましたが、若手の藤野さん、宮崎さん、野口さん達が主力で荷捌きをされていました。力仕事を買って出ただけありがとうございます。毎年恒例の行事ですが、今年で何回目なのでしょう。いつからじゃがいもファンドが始まったのでしょうか。11月第一例会でベテランメンバーのメンバースピーチがあるので、是非そんなお話も聞けたらと思います。



年々じゃがいも販売量が減っているようですが、ファンド委員会の努力と皆様のご協力で昨年とほぼ同じ数の注文を頂いたそうです。今回は来年の販売促進の案内も配布して工夫をされています。

左近ファンド委員長、ファンド委員会の皆様、ご準備ありがとうございました。

【参加者】

石倉・加藤・金原・亀井・香山・倉見・左近・志田・瀬本・大門・田中雅・田中升・西川・野口・幡南・藤野・宮崎・森・八木・山口・山田・渡邊・田中由紀・八木末穂・渡邊有人・コメント

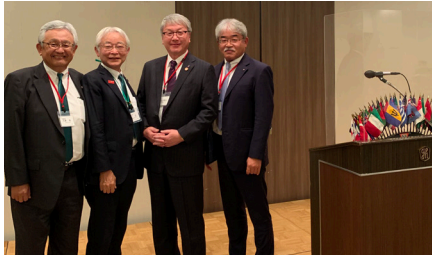
第26回中部部会 & 金沢クラブ75周年記念例会

京都部会計・交流事業委員 香山章治

さわやかな秋の空気が漂い始めた金沢の地で、9月24日(土)13時30分より金沢ニューグランドホテル金扇の間にて西は九州より西日本区各クラブメンバー総勢103名が集い、第26回中部部会が開催されました。

中部部長山内ミハルワイズの開会点鐘により開幕です。中部事務局局長数澤輝夫様の開会祈祷、山内部長の挨拶、そして来賓紹介の後各主任と各主査の挨拶、続いて中部各クラブ会長の方針発表がございました。今期始まって2か月余りですが皆様壇上スピーチは落ち着いてユーモアを交えながらさすがワイズメンと感心しきりでした。

定刻通り1時間を持ちまして部会は無事終了し、30分の休憩を取った後15:00より金沢クラブ創立75



周年記念例会が同会場で行われました。金沢市長(代理)のご挨拶、各来賓挨拶の後、復元画家末松智氏より「復元画でよみがえる金沢城と藩士たち」というお題で講演いただきました。百万石の金沢は前田藩ゆかりの地、歴史的にも非常に興味がありましたが、楽しく勉強になる時間でした。末松先生はウィーン大学で古典哲学を学び古代都市遺跡を再現する復元画を学んだそうです。金沢城二ノ丸菱櫓の復元画などプロジェクターを使って繊細な復元画を拝見しとても感動しました。ジョークを交えユニークな人柄と奥深い歴史の話にあってという間に時間となりました。

その後、おいしい地酒と金沢郷土料理に舌鼓を打ちながら、ナ・レイ・プアラニ・フラスタジオの皆様によるフラダンスとワイズによるフラチームのフラダンスも披露され、会場は大盛り上がりとなりました。

金沢クラブの皆様、創立75周年本当におめでとうございます。これからも高齢化の悩みを打破しつつ前進されることを祈念しております。【参加者】石倉・香山・山田

びわこ部部会

京都部書記・ドライバー事業委員 田中雅博

2022年10月15日(土)にマリアージュ彦根において、第27回びわこ部部会がびわこ部6クラブのホストにて開催されました。林部長の力強い点鐘から始まり、第1部が式典、第2部は「美と不思議の世界」と題する講演、第3部は懇親会と進み、旧知の方々と親睦を深めることが出来、大変有意義なひと時でした。

びわこ部もメンバー数の減少に苦慮されているようでした。ただ当日配布されたびわこ部のパンフレットには、びわこ部を一つにまとめようという林部長の強いお気持ちを感じましたし、ワイズ起こし運動とも相まって、きっとこれからびわこ部が6クラブの力を結集して大きく飛躍されると確信しました。びわこ部の皆さま、大変お世話になりました。有難うございます。

【参加者】
石倉・香山・田中雅・仁科
八木・山田



九州部部会

交流事業委員 仁科保雄

10月1日(土)田上理事のもと、九州部会が10月1日熊本において開催されました。キャピタルクラブもメン6名とメネット1名にて参加してまいりました。いつもですと九州部の部会は賑やかに内容を盛り上げる沢山のメンバーがおられましたが、今期はなぜか、いつものような元気がなかったように見受けられました。

部会は部の元気が発揮され、また求められるものと思っておりますが、ここ3年にわたりコロナ禍の中での開催となり、実行委員会も苦勞されたことと思っております。メンバーの減少傾向が部に対して暗い影を落

としているように思いますが、それだけでなく、他の部においてもクラブ消滅という悲しい現状があります。

キャピタルクラブは石倉部長



を輩出し、倉見会長、野口EMC委員長の下でEMC例会を企画し、一人でも多くの方々に、ワイズを知ってもらいたいとの思いをもって多くの若い世代に例会参加を促がされています。今の西日本区でこれ以上のメンバーが減少することは大いなる危機に陥ります。この現状を何とか歯止が出来ないものかと、今懸命に努力をさせていただいている西日本区のメンバーにエールを送りたいと思っております。【参加者】石倉・金原・香山・亀井・仁科・八木
山田・仁科メネット

中西部部会

書記 山口雅也

10月8日(土)11時から第26回中西部部会に参加してきました。中西部は、今回のホストクラブの大阪土佐堀クラブをはじめ、6クラブ約80名のメンバーが所属する部です。部会の参加者は総勢170名ほどとなり、ANAクラウンプラザホテルの宴会場は賑やかな雰囲気にも包まれていました。第1部「式典」では、パナーセレモニーが行われ、福島中西部部長の挨拶の中で、今回の部会にかける思いをお話しされました。また、福島部長のお知り合いの一般の方が30名も参加されているということには驚きました。

第2部の「講演」は田上西日本区理事によるものでしたが、田上理事のお仕事である緩和ケア専門医としてのお話でした。「救命から看取りまで」と題された講演では、癌性痛マネジメントの経験から、緩和ケア病棟の設立、そして58歳からの挑戦ということで東京医科大学から招聘を受け、単身赴任で熊本から東京に赴任されたこと。現代の緩和ケアが、患者本人と家族の話し合いによる自律性保持への期待に変化してきていることなど、大変興味深いお話でした。

第3部「懇親会」では、美味しいオードブルとドリンクをいただきながら、クロマチックハーモニカの木谷悦子先生の心なごむハーモニカの音色に参加者が酔いしれました。このように他の部の部会に参加すると、また新しい出会いが得られ、思い出がまた一つ増えるのだなあ。と思えました。キャピタルから参加した4名で、その後、京阪中書島で途中下車し、鉄板焼きで美味しいお酒を再度酌み交わし、充実した一日となりました。

【参加者】石倉・金原・田中雅・山口

第一回グルメ同好会～芙蓉園の巻

EMC事業委員長 野口晋司

2022年10月14日(金)19時より、中華料理「芙蓉園」にて、記念すべき第1回グルメ同好会を開催させていただきました。当日は、メン14名、メネット3名、特別メネット3名にメンバーゲスト1名の計21名もの皆様にご参加いただきました。

このお店は、我が同好会の志田育夫会長ご最良のお店で、お料理の味もウマウマでできることながら、品数が出るわ出るわ。もちろん私は全部完食。満腹満腹大満足。食いしん坊バンザイ。あっという間に3時間も経ってしまっていました。盛会となりましたこと、皆様に厚く御礼申し上げます。



次回も志田会長プレゼンツで焼肉を予定しております。どうぞご期待ください。

YMCA NEWS

YMCA・YWCA合同祈禱週プログラム

講師のお話を聞き、そのお話しをもとにグループディスカッションが行われます。ZOOM参加も可能ですのでお時間が許す方はご参加下さい。

日時：11月18日(金)19:00～
場所：京都YWCA (ZOOM参加可能)

リトセンオータムフェスタ

今年は酒類の販売も許されるようですのでお楽しみに！！
但し、感染対策を講じながらの開催ですので控えめに！

日時：11月20日(日)11:00～14:00
場所：京都YMCAリトリートセンター

森のハロウィン！

10月15日(土)リトリートセンターにて「森のハロウィン！」が開催されました。当日は、約80名の参加者で外の森の妖精たちと盛り上がりました。来年はもっと盛り上がるかも？

HAPPY BIRTHDAY

メン 金原弘明 11月3日 大山孜郎 11月28日
コメット 宮崎悠理子 11月8日

HAPPY ANNIVERSARY

香山 章治・慶子 ご夫妻 11月12日
宮崎 順巳・早希 ご夫妻 11月18日
仁科 保雄・節子 ご夫妻 11月25日

10月報告

	例会出席		BFポイント		ニコニコ		ファンド		献 血		135周年 募 金		ポジティブネット募金
在籍者数	28名	切手	0g	第一例会	6,000円	合同委員会ファンド	6,000円	献血	0名	第一例会	0円	第一例会	0円
第一例会	22名	切手累計	620g	第二例会	21,630円	累 計	142,143円	累計	0名	第二例会	2,410円	第二例会	1,984円
第二例会	22名	現金累計	0円	カテナニコニコ	25,000円	累 計	89,630円	今 期 計	11,306円	今期累計	10,604円		
メイクアップ	5名	E F	0円					累 計	324,741円				
出席率	96.4%	J E F	10,000円										
		EF・JWF累計	10,000円										

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・使用済切手収集

第4回 役員会議事録

2022年10月25日(火) 19:00～21:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉

- 10月17日(月)ワイズデー実行委員会
- 10月30日(日)京都部ワイズデー 12時集合
- 11月19日(土)京都ブラックワイズメンズクラブチャーターナイト
- 他部の部会の参加状況の報告/他クラブ周年例会の参加状況の報告

〈YMCA報告〉

- 10月30日(日)国際協力街頭募金
- 11月20日(日)オータムフェスタ
- 12月11日(日)第16回インターナショナルチャリティーラン

〈三役報告〉

- ・次々期会長について 左近宏崇さん 選考委員会推薦
- ・次期40周年記念例会日程など 2023年11月3日(祝)
- ・40周年記念例会実行委員長選出の件 幡南進さん
- ・ウェスティン倉庫の備品整理について
- ・バナレット製作について 残3個 100部200部で見積り

〈各事業委員会〉

・YMCAサービス・ユース事業委員会

YMCA保育園遠足バス代補助の件/5月Yサアワー例会の件/チャリティーランの件/わんぱくチャレンジクラブの件/GSS、ユースコンボケーションの送金の件/オータムフェスタ概要とドリンク販売/募金報告

・地域奉仕・環境事業委員会

ふれあい広場実施支援の件続報/ワイズデー詳細の件/TOF例会スピーカーの委員会参加について/ふかくさこども食堂11/6(日)下見ボランティア

・ドライバー事業委員会

10月例会の振り返り/ニコニコの件/11月・12月例会内容について

・交流事業委員会

2023年2月東西日本区交流会の件/東京クラブとの交流会開催に向けて

・ファンド事業委員会

都度オークション開催の件/実施済みファンド報告/お花ファンド訂正の件/合同委員会日程11/8(火)

・広報・プリテン事業委員会

11月号・12月号原稿依頼・入稿状況報告・新規プリテン製作経過等

・EMC事業委員会

10月第二EMC例会の報告/グルメ同好会報告/出欠、出席率報告/EMC旅行の件/忘年会下見の件

・メネット会 特になし

・クリスマスPT クリスマス例会内容/アトラクションの件

〈審議事項〉

- ・次々期会長選考の件 承認
- ・40周年記念例会 日程、場所、実行委員長の件 承認

編集後記

秋には各部の部会や行事が多く、記事が掲載しきれないのではないかと、感染拡大時とは逆の心配をしなくてはならない状態になりました。これは喜ばしいこととは思いつつも、毎月のプリテンを発行することの難しさにまだまだ委員会メンバー全員で奮闘中です。

広報・プリテン事業委員長 西川 欽一